

仲間とともに
その39

飯館村
パークゴルフ協会



6月19日、福島市瀬上河川敷パークゴルフ場で開かれた設立記念大会。大会の様子はP25で

飯館村パークゴルフ協会が設立されました。初代会長の横山正秀さん（前田・八和木）は、設立の意義を、「健康増進と、村民の融和」と強調します。設立に際し、以前から希望していた村内でのパークゴルフ場建設について、改めて村に働きかけています。「村内に場所ができれば浜通りにいる人も参加がしやすいでしょうから」と横山さん。「帰村しても生業の再開が難しい人もいます。健康維持に、活動を役立てたい」。当面は、福島市の協会の協力を得て、飯館支部として活動し、大会にも出場するそうです。



活動データ

- 設立時のメンバーは52人。随時加入できますので、興味ある方はぜひご連絡を!
- 毎月第2水曜日が定例会。活動場所は福島市パークゴルフ場もしくは瀬上河川敷パークゴルフ場を予定。

表紙 避難指示解除方針決定の会見
原子力災害現地対策本部の方針決定を受け
飯野支所で開かれた会見。詳細はP3特集で。



飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

「羊の会」相馬大野台仮設有志のグループ 東京で支援に感謝伝える

6/21



1. 「平成24年の秋から販売しています。購入される場面を実際に見て、それが皆さんの励みになればうれしい」と笹久保さん（写真右端） 2. 交流を深めた支援の皆さんと。手にしているのがエコたわし



西新井大師の縁日を訪問
(東京都足立区)

相馬大野台仮設の有志による「羊の会」（手渡由美子代表・飯樋町）は、アクリル毛糸で作るエコたわしや羊毛フェルトのルームシューズなどを製作するグループ。平成24年に製法を講習した編み物講師の笹久保孝子さん（神奈川県在住）が一般社団法人「あむえこねつと」を立ち上げ、材料の手配や製品の販売を支援しています。

共々、西新井大師の縁日でエコたわしの販売をするのも支援の一環。平成24年から毎月続けています。

「羊の会」は、笹久保さんから広がった支援の輪に感謝を伝えようと研修旅行を企画。支援者らと交流し「活動の継続は協力のおかげ」「今日は改めて作りがいを感じました」と伝えていました。

現地では、太鼓グループ「千響」が、被災地への応援を込めて演奏を行うなど、温かな励ましも受けました。